全波形デジタル処理・超広域マッピング用デュアルチャンネル航空レ

RIEGL LMS-Q1560

新しい高性能、完全組み込み式長距離航空レーザースキャナーシステム RIEGL LMS-Q1560 は、様々な航空測量作業用の最先端ツールです。 デュアルチャン ネルのスキャナーは、強力なレーザー光源、複数のマルティプルタイムアラウン ド(MTA)処理、エコーデジタル化および波形解析を使用します。これによりいろ いろな高度での作動が可能になり、超広域のみならず、複雑な都市環境の航空 調査にも適しています。



RIEGL LMS-Q1560 は最大 800 kHz のパルス繰返しレートで動作させることができ、地上 530,000 測定の有効測 定レートを提供し、最大 15,500 フィートの高度で動作します。この測定速度で通常生じる距離のあいまいさは空中 で同時に 10 個以上のパルスを処理する RIEGL のマルティプルタイムアラウンド処理ソフトウェア RiMTA によって 自動的に解消されます。これにより、ユーザは複雑な地形でも効果的な飛行計画を立てることができ飛行時間を大 幅に短縮できます。このシステムにより、ユーザは地形と十分な距離をとり安全な飛行を計画することができます。

RIEGL LMS-Q1560 は、独自の革新的な前方/後方視機能を提供します。 これにより60 度の視野(FOV)と共に高 い点密度で、より効果的かつ正確に複数の角度からデータを取り込むことができます。

このシステムはシームレスに組み込まれた IMU/GNSS システムを装備しています。オプションとして、既にある IMU センサを容易に組み込むことができるため RIEGL LMS-Q1560 は費用効率の高いシステムアップグレードソリューシ ョンです。80 メガピクセル航空カメラと組み込み可能なセカンド航空カメラによってシステムが完結します。すべての 個々のコンポーネントがジャイロ安定レベリングマウントに適した 1 つの機器に組み込まれたコンパクトな設計により システムの導入は非常に簡単で明快です。

特長

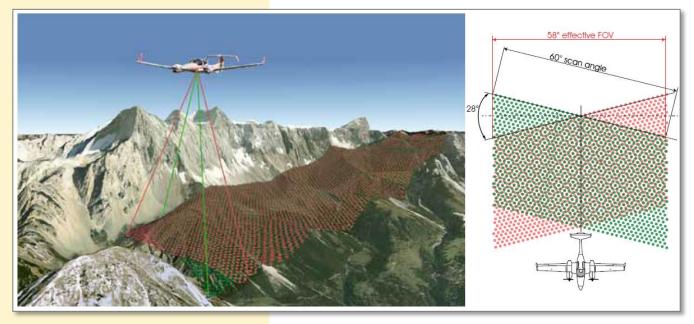
- ・ 800 kHz までの高いレーザーパルス繰り返しレート
- 全波形データ用のデジタル化エレクトロニクス
- ・ 革新的な前方/後方視機能
- ・ビーム偏向用単一多面ポリゴンミラー
- 組み込みマルチメガピクセル航空ミディアムフォーマットカメラ
- 組み込みセカンダリカメラ(例:赤外線カメラ)
- ・ 慣性ナビゲーションシステムと GNSS 受信機内蔵
- ・ 単一の RIEGL データレコーダへのファイバー結合 高速データインタフェース
- 単一電源
- ・ 外部カメラ、GNSS 等への様々なインターフェース
- ・ 標準のハッチや固定プラットフォームへのインター フェースを提供する取り付けフランジ
- ・コンパクトで頑丈な筐体

代表的な用途例

- ・超広域/高高度マッピング
- ・複雑な都市環境のマッピング
- ・氷河、雪原のマッピング
- ・シティモデリング
- ・湖岸や川岸のマッピング
- 農地や森林測量
- ·路線計測

Web www.riegl-japan.co.jp

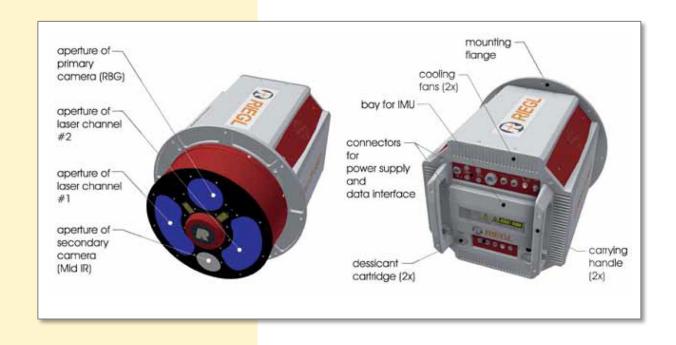
RIEGL LMS-Q1560 スキャンパターン



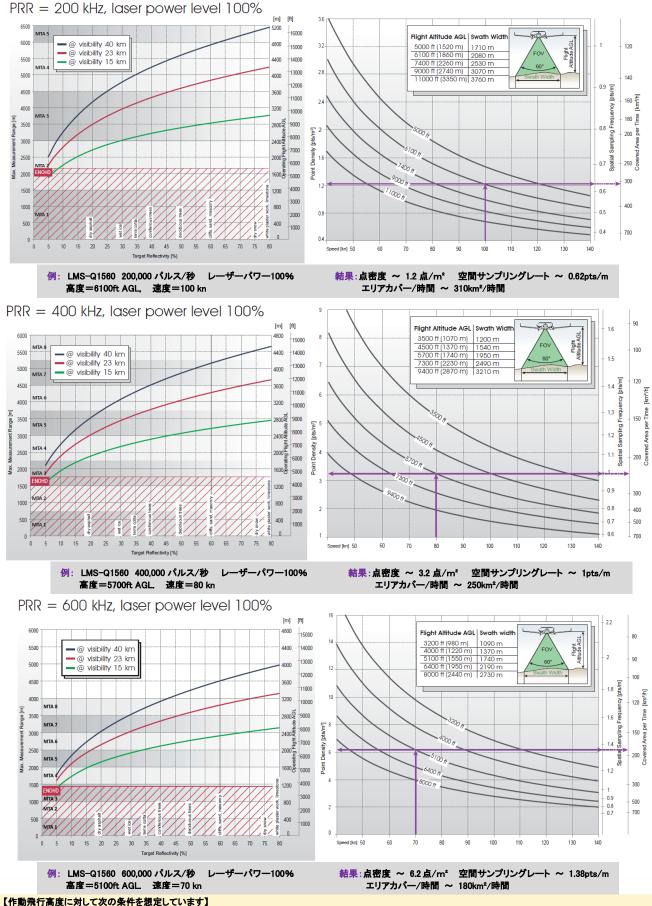
お互いのチャンネルは直線で平行なスキャンラインを提供します。 2チャンネルのスキャンラインは、各々に対して 28° の傾きがあり、地表面 の変化に対して最適な分布をもたらします。

スキャンラインの傾き角 +/- 14° 非鉛直方向の前方/後方視 +/- 8° at the edges

RIEGL LMS-Q1560 ハウジング



RIEGL LMS-Q1560 最長測定距離および点密度



【作動飛行高度に対して次の条件を想定しています】

・あいまい性は MTA 処理及び飛行計画によって処理 ・ターゲットはレーザースポット径よりも大きい ・スキャン角:60 度 ・ロール:±5度 ・平均的な周囲の明るさ温度

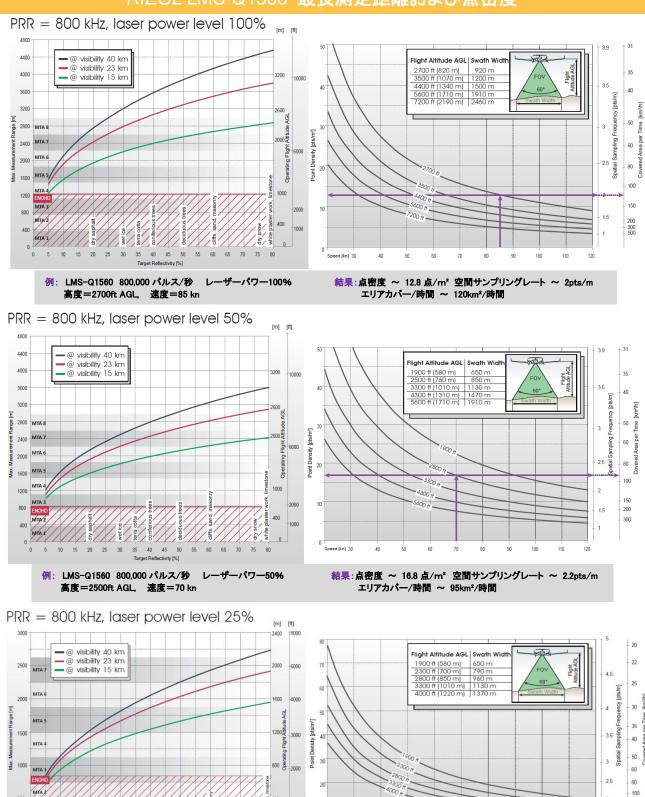
【時間当たりの測定面積計算の想定】

・隣接するフライトストリップとのオーバーラップ 20%。 このオーバーラップは±5°のロール角、または 20%の飛行高度 AGL の減少をカバーします。

【空間サンプリング周波数の定義】

・空間サンプリング周波数とは、隣接するスキャンポイント間の最大距離の分布関数の 95 パーセンタイルの逆数です。 どれか特定のスキャンポイントを考えた時、 空間サンプリング周波数の逆数に最も遠い隣接点を見つけ出せる確率は 95%です。

RIEGL LMS-Q1560 最長測定距離および点密度



【作動飛行高度に対して次の条件を想定しています】

例: LMS-Q1560 800,000 パルス/秒 レーザーパワー25%

高度=2800ft AGL, 速度=90 kn

10 15 20 25

・あいまい性は MTA 処理及び飛行計画によって処理 ・ターゲットはレーザースポット径よりも大きい ・スキャン角:60 度 ・ロール:±5度 ・平均的な周囲の明るさ温度 【時間当たりの測定面積計算の想定】

結果: 点密度 ~ 11.6 点/m² 空間サンプリングレート ~ 1.8pts/m

エリアカバー/時間 ~ 140km²/時間

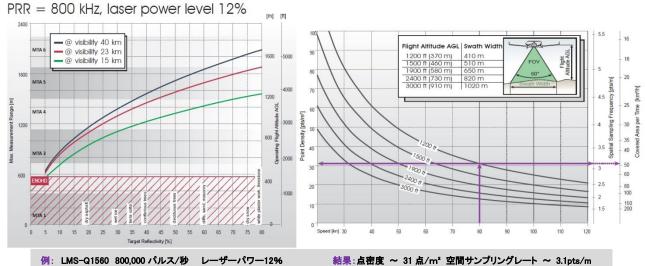
・隣接するフライトストリップとのオーバーラップ 20%。 このオーバーラップは±5° のロール角、または 20%の飛行高度 AGL の減少をカバーします。

【空間サンプリング周波数の定義】

・空間サンプリング周波数とは、隣接するスキャンポイント間の最大距離の分布関数の95パーセンタイルの逆数です。どれか特定のスキャンポイントを考えた時、空間サンプリング周波数の逆数に最も遠い隣接点を見つけ出せる確率は95%です。

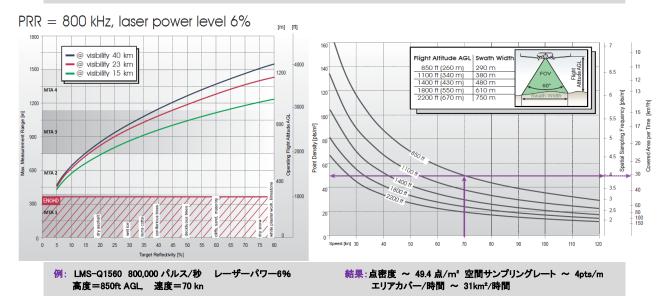
150 200 300

RIEGL LMS-Q1560 最長測定距離および点密度



高度=1200ft AGL, 速度=80 kn

エリアカバー/時間 ~ 49km²/時間



【作動飛行高度に対して次の条件を想定しています】

-・あいまい性は MTA 処理及び飛行計画によって処理 ・ターゲットはレーザースポット径よりも大きい ・スキャン角:60 度 ・ロール:±5度 ・平均的な周囲の明るさ温度

【時間当たりの測定面積計算の想定】

・隣接するフライトストリップとのオーバーラップ 20%。 このオーバーラップは±5° のロール角、または 20%の飛行高度 AGL の減少をカバーします。

【空間サンプリング周波数の定義】

- 空間サンプリング周波数とは、隣接するスキャンポイント間の最大距離の分布関数の 95 パーセンタイルの逆数です。 どれか特定のスキャンポイントを考えた時、 空間サンプリング周波数の逆数に最も遠い隣接点を見つけ出せる確率は 95%です。

RIEGL LMS-Q1560 取り付け例



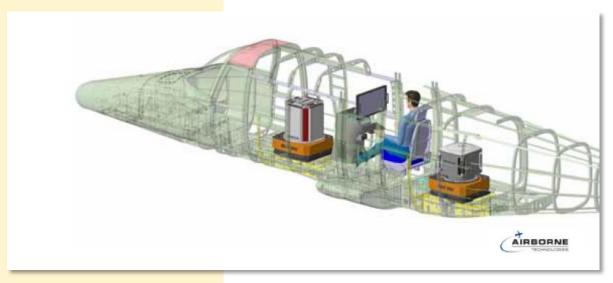
RIEGL LMS-Q1560 を 固定翼 のノーズポッドへの取り付け DA42 MPP



RIEGL LMS-Q1560 をヘリコプター、固定翼で 使用されるスタビライズドプラットフォーム GSM-3000 への取り付け

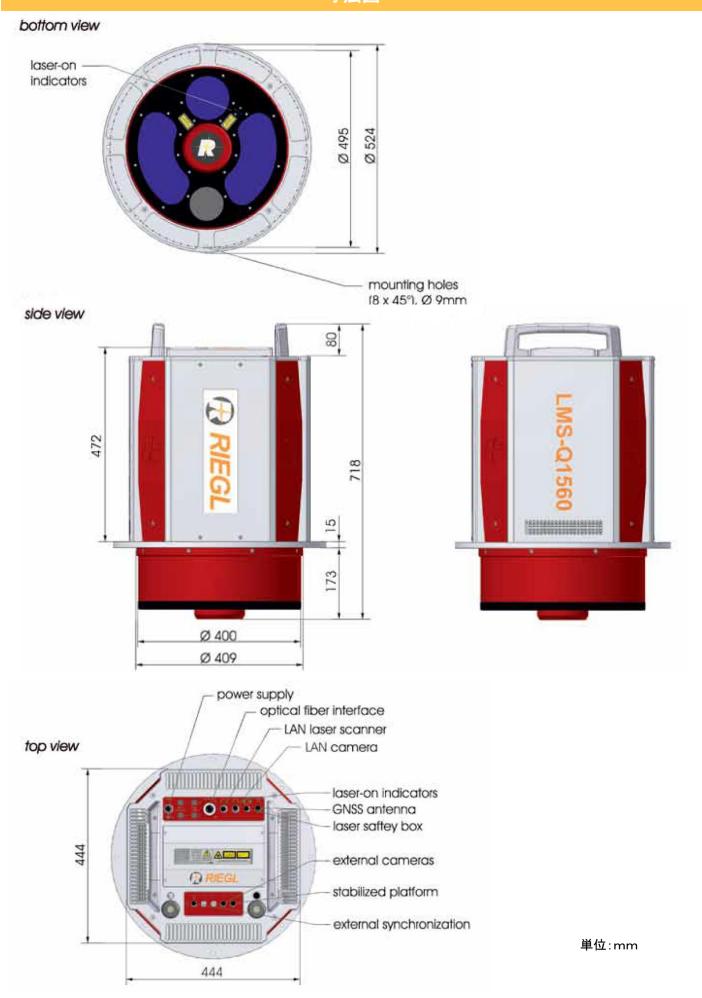


RIEGL LMS-Q1560 を固定翼 **TECNAM MMA** の GSM-3000 に取り付け



RIEGL LMS-Q1560 を固定翼 **A-VIATOR AP68PT-600** の GSM-3000 に取り付け

寸法図



RIEGL LMS-Q1560 技術データ 1

レーザー製品分類

クラス3B IEC60825-1:2007







距離測定性能 パルスレートとターゲット反射率による距離性能

フルレーザーパワー出力

レーザーパワーレベル	100%				
レーザーパルスレート(PRR)	200kHz	400kHz	600kHz	800kHz	
最長測定距離 ¹⁾³⁾ 自然物ターゲット ρ ≧ 20% 自然物ターゲット ρ ≧ 60%	4,100m 5,800m	3,500m 5,100m	3,000m 4,500m	2,700m 4,100m	
最大測定飛行高度 AGL ²⁾³⁾	4,700m 15,500ft	4,200m 13,700ft	3,700m 12,000ft	3,300m 11,000ft	
NOHD ⁴⁾ eNOHD ⁵⁾	290m 2,200m	240m 1,770m	190m 1,440m	160m 1,240m	

- (1) 下記の状況を想定しています。
- (7) 「 a.wovm/we abccolors your and the state of the st

- (4) IEC60825-1:2007 の単発条件に進じた MPE に基づく公称眼障害距離
- (5) IEC60825-1:2007 の単発条件に準じた MPE に基づく拡張された公称眼障害距離(eNOHD: 双眼鏡あるいは望遠鏡を使用時、危険にさらされる可能性のある距離の目安)

減衰させたレーザーパワー出力

レーザーパワーレベル	50%	25%	12%	6%
レーザーパルスレート	800kHz	800kHz	800kHz	800kHz
最長測定距離 $^{6)8)}$ 自然物ターゲット $\rho \ge 20\%$ 自然物ターゲット $\rho \ge 60\%$	2,100m 3,200m	1,500m 2,400m	1,120m 1,800m	820m 1,350m
最大測定飛行高度 AGL ⁷⁾⁸⁾	2,600m 8,600ft	1,950m 6,400ft	1,450m 4,800ft	1,100m 3,600ft
NOHD ₉)	110m	105m	70m	45m
eNOHD ¹⁰⁾	860m	840m	570m	370m

- ・ターゲットサイズがレーザービームのスポットサイズより大きい・平均的な明るさ・視界 40km・マルチタイムアラウンド処理によって不確実性を解消・直角の入射角 (7) 反射率 ρ≥60%、最大、スキャン角 60°、追加的なロール角 ±5
- (8) 明るい太陽のもとでは曇り空の場合よりも作動距離がかなり短くなり、作動飛行高度も低くなります。
- (9) IEC60825-1:2007 の viewing a single scan line に準じた MPE に基づく公称眼障害距離。
- (10) IEC60825-1:2007の viewing a single scan line に準じたMPEに基づく拡張された公称眼障害距離(eNOHD:双眼鏡あるいは望遠鏡を使用時、危険にさらされる可能性のある距離の目安)

最短距離 11)

精度 12)13)

確 度 12)14)

レーザーパルス繰返しレート 18)

有効測定レート

レーザー波長

ビーム広がり角 15)

1パルス当たりのターゲット数

スキャナー性能

スキャナー機構 スキャンパターン スキャンライン傾斜角 非鉛直方向の前方/後方視 スキャン範囲 スキャン速度

角度ステップ幅 Δ θ ¹⁹⁾

角度測定分解能

50m 20_{mm} 20mm 800kHz まで 60° スキャンの場合 532kHz 䜣赤外 < 0.25mrad デジタル化された波形:無制限 16)

モニタリングデータ出力:ファーストパルス

回転ポリゴンミラー 平行スキャンニングライン $\pm 14^{\circ} = 28^{\circ}$ ±8° エッジにおいて $\pm 30^{\circ} = 60^{\circ}$ total 14~200 ライン/秒 17)@レーザーパワーレベル≧50% 10~200 ライン/秒 18)@レーザーパワーレベル<50% $\Delta \theta \ge 0.012$ ° @レーザーパワーレベル $\ge 50\%$ $\Delta \theta$ ≥0.006° @レーザーパワーレベル<50% 0.001°

- (11) レーザー測距能力の限界であり、レーザーセーフティーは考慮して いません!
- (12) RIEGL 社テスト条件下で250mの距離での標準偏差 1σ
- (13) 精度は測定された量の、真の値に対する整合度です。
- (14) 確度は再現性とも呼ばれ、さらなる測定が同じ結果を示す度合いです。
- (15) 1/e² の点で測定。0.25mrad は 1.000mの距離で 25cmのビームサイズを意味します。
- (16) 実際にはデータレコーダーの最大データレートによってのみ制限される。
- (17) 最小スキャン速度増加はPRR800,000Hz@レーザーパワー≥50%で106 ライン/秒までリニアーに増大(18) 最小スキャン速度増加はPRR800,000Hz@レーザーパワー<50%で54 ライン/秒までリニアーに増大
- (19) 連続するレーザーショット間角度。ユーザー調節可能

RIEGL LMS-Q1560 技術データ 2

受光強度情報

データインターフェース

設定用 モニタリング出カ用 デジタルデータ出カ用 同期

一般的技術データ

電源入力/消費電流 主寸法(LxWxH) 重量

保護クラス 最大飛行高度(作動中) 最大飛行高度(非作動中) 温度範囲

LMS-Q1560 オプション構成

注意: LMS-Q1560 の INS とカメラの構成は、ユーザーの要望にあわせて変更可能です。

内蔵デジタルカメラ

RGB カメラ

センサー解像度 センサー寸法 (ダイアゴナル) レンズの焦点距離 視野(FOV) インターフェース データストレージ

赤外線カメラ

スペクトル領域 センサー解像度 センサー寸法 (ダイアゴナル) レンズの焦点距離 視野(FOV) インターフェース データストレージ

内蔵 IMU/GNSS 1)

IMU 精度 ²⁾
ロール、ピッチ ヘディング
IMU サンプリングレート 位置精度(標準) 各レーザー測定の追加情報として、高分解能(16ビット)の受光強度情報があり、 これをターゲットの差別や認識・分類に使用することができます。

イーサネット TCP/IP(10/100 Mbit) イーサネット TCP/IP(10/100 Mbit) データレコーダ DR1560 へのデュアルグラスファイバーデータリンク シリアル RS232 インターフェース TTL入力 (1pps同期用パルス) GNSS 時間情報の異なったデータフォーマットに対応

18 - 32 VDC / 標準 10A@24VDC
444 x 444 x 718 mm マウンティングフランジ直径 524mm 約 62kg オプション構成なし
約 67kg オプション構成あり
IP54
基準海面(MSL)より 5,600m (18,500 ft)
基準海面(MSL)より 5,600m (18,500 ft)
0°C ~ +40°C(作動)
-10°C ~ +50°C(保管)

80 メガピクセル 67.2mm(ミディアムフォーマット) 55mm 約 52° × 40° USB 3.0 GigE 経由で *RIEGL* データレコーダー DR1560 へ

7.5-14 μ m 640 x 480 ピクセル 13.6mm 13.1mm 約 45° x 34° GigE GigE 経由で *RIEGL* データレコーダー DR1560 へ

0.005° 0.008° 200Hz 0.05m - 0.3m

- (1) 取り付けられている IMU は、European Export Control List (i.e. Annex1 of Council Regulation 428/2009) 、Canadian Export Control List には記載 されていません。詳細はお問い合わせください。
- (2) 1シグマ値。 GNSS停止無く、ベースステーションデータで後処理